

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	スタッフの都合で、安全ベルト等の身体拘束をしてしまうことがある。	ご家族の同意があるとしても、身体拘束を必要最低限にとどめらるよう、配慮する。	身体拘束している時間を毎週、どんな状況で拘束を行ってほしいのか、状況を明確化する。	3ヶ月
2	1	理念の共有化が図れていない	理念の共有化を図りたい	スタッフそれぞれが、どのような気持ちで仕事に取り組んでいるか確認する	3ヶ月
3	23	利用者さんひとりひとりの思いや意向を把握することがなかなか出来ていない	思いや意向を表出しにくい利用者さんの思いをくみとるよう努める	スタッフひとりひとりが、利用者さんの思いをどのように捉えているのか確認する	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。